

発生動向の概況

インフルエンザは減少しました。県内の定点当たり患者報告数は、第 22 週 (5 月 30 日～6 月 5 日) には 0.5 人となり、県下全域で散發程度の発生となりました。南予では定点医療機関からの患者報告はなく、その他の地区でも定点当たり 0.2 人から 1.0 人と少数の発生となり、今シーズンのインフルエンザの流行は、ほぼ終息したと考えられます。

感染性胃腸炎は 5 月以降減少傾向が続いています。第 22 週では定点当たり 6.8 人と例年の同時期を少し下回る程度の発生になりました。松山市ではやや患者数の多い状態が続いていますが、他の地区では減少しています。

手足口病の増加が始まりました。第 22 週では定点当たり 1.5 人と前週に比較してほぼ倍増しています。この疾患は 4 歳以下の幼児を中心に、口内や手や足に水疱が出現するウイルス性の疾患であり、これから夏季に流行のピークを迎えます。患者の鼻やのどの分泌物、便、水泡内容物等に排出されるウイルスが、経口・飛沫・接触などにより人から人に感染します。基本的に予後良好な疾患ですが、まれに髄膜炎などの合併症を起こすこともありますので、高熱、頭痛、嘔吐などの症状がある場合は、早めに医療機関を受診してください。予防対策として、日頃からせっけんを用いた手洗い (特に排便後やおむつ交換後) を励行しましょう。

伝染性紅斑 (りんご病) と流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ) は、各地で増減を繰り返しながら増加傾向がみられます。いずれも数年周期で流行する疾患であり、現在流行期に入っていると考えられます。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症 (結核は除く)



今回、届出はありませんでした。

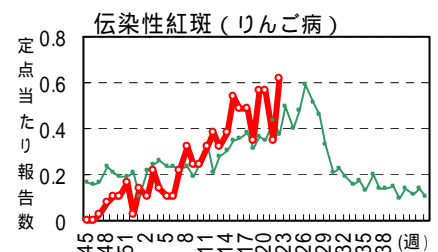
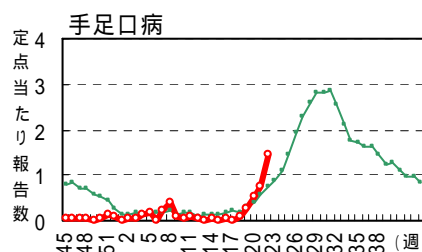
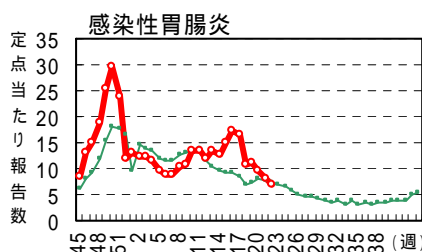
定点把握感染症 (数字は最新週の定点当たり報告数、発生地区は保健所名を記載)

	愛媛県推移	県内の傾向
インフルエンザ	0.5	県下全域で散發程度の発生。
A 群溶レン菌咽頭炎	2.4	宇和島地区で増加し、今治地区で減少。他の地区は横ばい。
感染性胃腸炎	6.8	松山市ではやや多いが、他の地区では減少。
水痘	2.3	中予で患者数の多い状態が続く。
手足口病	1.5	前週から倍増。東中予での増加が顕著。
伝染性紅斑	0.6	流行期に入る。四国中央地区は減少し、松山市で増加。
流行性耳下腺炎	2.2	流行期に入る。県下各地で増減を繰り返しながら、増加傾向。

解析評価委員のコメントから

- 咽頭結膜熱：結膜炎のないアデノウイルス感染症は、新居浜市で少しみられます。(東予)
アデノウイルス感染症は少し増えていますが、典型的な咽頭結膜熱はそれほど多くありません。(中予)
- 感染性胃腸炎：横ばいであり、それほど多くありません。(東予)
全体数はやや減少していますが、細菌性の割合が増えています。(中予)
22 週になって明らかに減少しました。ロタも減りました。(南予)
- 手足口病：特に新居浜市で増加してきました。(東予) 少し増えてきました。(中予)
- 流行性耳下腺炎：流行っています。子供から感染した親も見られます。(東予)
目立ちます。髄膜炎で入院が一例ありました。(南予)

過去 30 週の動向 ( : 過去 30 週の動向、  : 過去 10 年の平均)



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所での集計で、患者の住所を示すものではありません。
感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.jp までお願い致します。

5 月上旬から中旬に東予及び中予地区で採取されたインフルエンザ様患者 4 名の検体全てからインフルエンザウイルス A 香港型が検出されています。届出患者数が減少し、6 月に入ってから検体も搬入されていないことから、ほぼ終息したと思われま。

5 月下旬に採取された A 群溶血性レンサ球菌疑いの気管支炎患者から A 群溶血性レンサ球菌が 1 例検出されています。また、5 月に採取

された手足口病患者検体からアデノ様ウイルス、不明熱患者検体からムンプス様ウイルスが各 1 例分離され現在同定中です。

感染性胃腸炎では、5 月下旬から 6 月上旬に採取された検体(9 件)からサポウイルスが 5 例、カンピロバクターが 1 例検出されています。

インフルエンザウイルス検出状況 (集団発生事例、入院症例を除く)

型	地域	期間										計
		8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	
インフル09	東予					1	28	8	2			39
	中予					1	11	7	1		20	
	南予						1				1	
	計					2	40	15	3		60	
A 香港型	東予	3	2	1	6	2		1	7	6	3	31
	中予					1	2	4	6	4	1	18
	南予											
	計	3	2	1	6	3	2	5	13	10	4	49
B 型	東予			1			1			2		4
	中予						2	1	1	1		5
	南予											
	計			1			3	1	1	3		9

過去 5 週 検出病原体 (インフルエンザウイルスを除く)

(5 月 2 日以降採取検体)

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検体	例数
19	5/9 ~ 5/15	松山市	感染性胃腸炎	下痢原性大腸菌	糞便	1
				ロタ	糞便	1
				ノロ・サポ	糞便	1
				サポ	糞便	1
				アデノ	糞便	1
20	5/16 ~ 5/22	松山市	感染性胃腸炎	サポ	糞便	1
21	5/23 ~ 5/29	松山市	感染性胃腸炎	カンピロバクター	糞便	1
				サポ	糞便	3
			下気道炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1
22	5/30 ~ 6/5	松山市	感染性胃腸炎	サポ	糞便	2

月別病原体検出結果

検出病原体	検体採取月						合計	
	12	1	2	3	4	5		
ウイルス	コクサッキーA4			1			1	
	コクサッキーB1		5				5	
	エコー 25		1				1	
	インフル(H1N1)2009	2	40	15	3		60	
	インフルA香港	3	2	5	13	10	4	37
	インフルB		3	1	1	3		8
	RS	6	1	2	1			10
	ロタ		1	10	4	15	1	31
	アストロ		1					1
	ノロ	49	11	13	5	6	1	85
	サポ		2	7	12	8	8	37
	アデノ	4		2			1	7
	アデノ 1			1	1	1		3
	アデノ 2	2		1	1	4		8
	アデノ 3			1	1			2
	アデノ 5	2						2
ウイルス 計	68	67	59	42	47	15	298	
細菌	下痢原性大腸菌	5		3	2	1	1	12
	カンピロバクター	1		1		1	1	4
	A群溶レン菌			2			1	3
	肺炎マイコプラズマ	1	1	2				4
細菌 計	7	1	8	2	2	3	23	

臨床診断別検出結果 (2011 年 3 月以降採取検体)

検出病原体	インフルエンザ	感染性胃腸炎	下気道炎	上気道炎	不明熱	発疹症・不明発疹症	合計
インフル(H1N1)2009	3						3
インフルA香港	27						27
インフルB	3		1				4
RS			1				1
ロタ		20					20
ノロ		12					12
サポ		28					28
アデノ		1					1
アデノ 1			1			1	2
アデノ 2	1			1	3		5
アデノ 3				1			1
ウイルス 計	34	61	3	2	3	1	104
下痢原性大腸菌		4					4
カンピロバクター		2					2
A群溶レン菌			1				1
細菌 計		6	1				7

愛媛県 定点把握五類感染症 2011年 第 22 週 (2011.5.30 ~ 6.5)

患者報告数		小児科定点											眼科定点		基幹定点				四国中央 西条 今治 松山市 松山 八幡浜 宇和島	
		インフルエンザ ¹⁾	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 ²⁾	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎 ³⁾
保健所別	四国中央	1		1	1	12	2	9	3	1			1	-	-			5		愛媛県
	西条	10	3	1	12	29	5	17	1	5		8	24		6					
	今治	7			14	23	10	2	3	5		2	9		4					
	松山市	8	1	11	30	125	38	19	13	5		2	20				-	-	-	
	松山	3		1	9	24	22	5	1	4		1								
週推移	愛媛県	29	4	15	89	253	86	54	23	23		13	81		12		1	5		
	1週前	47	8	15	92	301	81	28	13	30	1	9	78		10		1	4		
	2週前	96	6	15	71	360	94	20	21	26		5	60	1	15		1	4		
	3週前	122	14	13	65	411	107	9	21	33		1	69		24			6		
年齢別	0-5ヶ月						2			1										0
	6-11ヶ月		2	1		12	5	6		8		1						3		1-4
	1	2	2	3	5	22	20	24		13		5	2				1			5-9
	2	2		3	2	33	15	10	2			4	5					1		10-14
	3	3		4	7	38	14	6	3			2	11		1					15-19
	4	2		2	14	31	12	6	4	1			15							20-24
	5				13	26	9	2	3			1	23		1					25-29
	6	4		1	12	15	3		6				3							30-34
	7	2			13	16	4						7							35-39
	8	2			9	12	1		2				8		1					40-44
	9	3			4	7	1		2				3							45-49
	10-14	8		1	10	23			1				4					1		50-54
	15-19					2									1					55-59
	20-29 ⁴⁾	1				16									1					60-64
	30-39														3					65-69
40-49																			70-	
50-59														1						
60-69														2						
70-79 ⁵⁾														1						
80-														1						

定点当たり報告数

保健所別	四国中央	.2		.3	.3	4.0	.7	3.0	1.0	.3			.3	-	-			5.0		四国中央	
	西条	1.0	.5	.2	2.0	4.8	.8	2.8	.2	.8		1.3	4.0		6.0					西条	
	今治	.9			2.8	4.6	2.0	.4	.6	1.0		.4	1.8		4.0					今治	
	松山市	.5	.1	1.0	2.7	11.4	3.5	1.7	1.2	.5		.2	1.8				-	-	-	-	松山市
	松山	.4		.3	2.3	6.0	5.5	1.3	.3	1.0		.3									松山
八幡浜 宇和島				.3	.3	6.5	1.5	.3	.5	.5			2.3		2.0					八幡浜	
					5.5	3.5	.8	.3	.3				4.5				1.0			宇和島	
愛媛県	.5	.1	.4	2.4	6.8	2.3	1.5	.6	.6		.4	2.2		1.5		.2	.8			愛媛県	

- 1) 鳥インフルエンザを除く。 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。 3) オウム病を除く。
 4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定点数	愛媛県	四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は6月9日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2011年 第 21 週 (2011.5.23 ~ 5.29)

患者報告数		小児科定点											眼科定点		基幹定点				四国中央 西条 今治 松山市 松山 八幡浜 宇和島	
		インフルエンザ ¹⁾	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 ²⁾	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎 ³⁾
保健所別	四国中央	12	5		1	18	2	5	5	2			1	-	-			1		
	西条				1	36	9	3		3			4	10	6					
	今治	3		3	24	32	16			5			10	1						
	松山市	21	2	11	36	128	31	17	6	8	1	5	20	2	-	-	-	-		
	松山	11		1	19	35	13	3	1	9			2							
週推移	愛媛県	47	8	15	92	301	81	28	13	30	1	9	78		10		1	4		愛媛県
	1週前	96	6	15	71	360	94	20	21	26		5	60	1	15		1	4		1週前
	2週前	122	14	13	65	411	107	9	21	33		1	69		24			6		2週前
	3週前	228	2	9	41	401	107	4	13	25		4	59		11			1		3週前
	年齢別	0-5ヶ月		3			2	3												
6-11ヶ月			1		2	13	8	5		17		1							1	1-4
1		2	3	6	1	37	15	9		13		1	3				1	2	5-9	
2		2		3	8	33	8	8	1			2	5						10-14	
3		6	1	1	3	47	13	3	2		1	3	9					1	15-19	
4		4		3	17	35	13	2	4			1	11						20-24	
5		4		2	18	32	7	1	1			1	12						25-29	
6		2			17	29	5		1				11		1				30-34	
7		3			13	22	4						7						35-39	
8		5			4	8	2						10						40-44	
9		3			3	6	1			3			4						45-49	
10-14		10			4	27	1		1				5						50-54	
15-19					1	2														55-59
20-29 ⁴⁾		2			1	8	1						1		3					60-64
30-39		2													3					65-69
40-49		2													2					70-
50-59																				
60-69														1						
70-79 ⁵⁾																				
80-																				

定点当たり報告数

保健所別	四国中央			.3	6.0	.7	1.7	1.7	.7			.3	-	-			1.0		四国中央	
	西条	1.2	.8		.2	6.0	1.5	.5		.5		.7	1.7		6.0				西条	
	今治	.4		.6	4.8	6.4	3.2			1.0			2.0		1.0				今治	
	松山市	1.2	.2	1.0	3.3	11.6	2.8	1.5	.5	.7	.1	.5	1.8		.7	-	-	-	-	松山市
	松山	1.6		.3	4.8	8.8	3.3	.8	.3	2.3			.5							松山
八幡浜 宇和島				.5	5.3	1.8		.3	.3			5.0		1.0			1.0		八幡浜	
			.3	2.3	7.8	.8		.5				3.8				1.0	2.0		宇和島	
愛媛県	.8	.2	.4	2.5	8.1	2.2	.8	.4	.8	.0	.2	2.1		1.3		.2	.7		愛媛県	

- 1) 鳥インフルエンザを除く。 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。 3) オウム病を除く。
 4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は6月9日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 全数把握感染症 2011年 第21、22週 (2011.5.23~6.5)

類型	二類		三類感染症					四類感染症														五類感染症																																			
	疾病名	(1)急性灰白髄炎	(2)結核	(1)コレラ	(2)細菌性赤痢	(3)腸管出血性大腸菌感染症	(4)腸チフス	(5)パラチフス	(1)E型肝炎	(3)A型肝炎	(4)エキノкокクス症	(6)オウム病	(10)Q熱	(11)狂犬病	(12)コクシジオイデス症	(18)チクングニア熱	(19)つつが虫病	(20)デング熱	(24)日本紅斑熱	(25)日本脳炎	(29)ブルセラ症	(31)発疹チフス	(33)ポツリヌス症	(34)マラリア	(35)野兎病	(36)ライム病	(39)類鼻疽	(40)レジオネラ症	(41)レプトスピラ症	(1)アメーバ赤痢	(2)ウィルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3)急性脳炎	(4)クリプトスポリジウム症	(5)クロイツフェルト・ヤコブ病	(6)劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7)後天性免疫不全症候群	(8)ジアルジア症	(9)髄膜炎菌性髄膜炎	(10)先天性風しん症候群	(11)梅毒	(12)破傷風	(13)パンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	(14)パンコマイシン耐性腸球菌感染症	(14-2)風しん	(14-3)麻しん												
第21・22週報告数	愛媛県		8																																																						
	保健所別	四国中央																																																							
		西条		1																																																					
		今治																																																							
		松山市		4																																																					
		宇和島		3																																																					
週推移	愛媛	22週	4																																																						
		21週	4																																																						
		20週	4																	1										1		1																									
		19週	13			1																																																			
2011年累積数	愛媛県		121			2			1	1									1			1						2		5	2	1		2		6												1	2								
	保健所別	四国中央		5																																																					
		西条		11			1																																																		
		今治		5			1																																																		
		松山市		49					1	1													1						2		3	1																									
		宇和島		19																1											2																										

・表中の報告数は医療機関からの届出数を保健所ごとに集計したもので、患者の住所を示すものではありません。
 ・医療機関からの報告日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。
 ・四類感染症 チクングニア熱は、2011年2月1日から対象疾患に追加されました。

(6.7集計)

全国 定点把握感染症 2011年 第20、21週 (2011.5.16 ~ 5.29)

(定点当たり報告数)

	1)	小児科定点											眼科定点		基幹定点					
		インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2)	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	3)
20週	愛媛県	1.6	.2	.4	1.9	9.7	2.5	.5	.6	.7		.1	1.6	.1	1.9		.2	.7		
	近畿県	香川県	1.1		.6	.6	5.9	.8	2.9	.1	.8	.0	.7	1.6		1.0			.6	
		徳島県	3.2	.1	.4	1.4	5.8	1.2	.4	.5	.5		.1	1.2					.2	
		高知県	1.8	.1	.1	2.2	3.6	1.3	1.0	.4	.7		.5	.5		.7			.3	
		全国	1.6	.1	.5	2.4	6.2	1.6	.6	.9	.6	.0	.2	.9	.0	.6	.0	.0	.4	.0
	北海道	3.0	.3	.4	3.4	6.1	1.6	.1	1.7	.4	.0	.0	.7		.4			.4	.0	
	東北	2.1	.2	.2	2.0	6.2	1.3	.4	.6	.6	.0	.1	.9		.4		.0	.7	.0	
	関東	.7	.0	.4	2.8	6.1	1.5	.1	1.1	.6	.0	.1	.5	.0	.7	.0	.0	.2		
	甲信越北陸	2.4	.2	.6	3.4	9.9	1.5	.2	1.0	.6	.0	.0	1.9		.5	.0		.3	.1	
	東海	.7	.1	.5	2.0	5.7	1.4	.3	1.1	.6	.0	.1	.6		.3			.6		
近畿	1.1	.1	.5	1.7	5.8	1.4	.6	.7	.5	.0	.3	.9		.4	.0		.6			
中国四国	1.2	.1	.6	1.8	5.9	1.3	1.6	.6	.7	.0	.4	1.3	.0	.8	.0	.0	.3			
九州沖縄	4.2	.1	.6	2.2	5.9	2.4	2.1	.8	.9	.0	.4	1.4	.0	1.0	.0	.1	.3	.0		

(5.25集計)

21週	愛媛県	.8	.2	.4	2.5	8.1	2.2	.8	.4	.8	.0	.2	2.1		1.3			.7	
	近畿県	香川県	1.0	.0	.9	.8	5.1	1.0	2.5	.2	.2	.0	.7	1.7		2.0		.2	
		徳島県	1.6	.0	.6	2.2	6.4	1.0	.4	.6	.5		.4	.8					.2
		高知県	1.1		.1	2.5	3.6	1.1	.8	.4	.8		.4	.3		.7			.3
		全国	1.1	.1	.5	2.5	6.0	2.0	.7	.7	.6	.0	.2	.9	.0	.6	.0	.0	.4
	北海道	1.9	.5	.7	2.8	5.8	2.1	.1	1.6	.4	.0	.1	.5		.5			.3	
	東北	2.0	.2	.3	2.1	6.3	1.8	.3	.5	.6	.0	.2	1.0		.3	.0		.8	
	関東	.3	.0	.5	3.0	5.8	1.9	.1	.8	.7	.0	.1	.5	.0	.7	.0	.0	.4	.0
	甲信越北陸	1.5	.2	.7	3.7	9.0	2.6	.2	.7	.5	.0	.1	1.6		.5	.1		.4	.1
	東海	.4	.1	.5	2.1	6.0	1.9	.3	.8	.6	.0	.1	.6	.1	.4	.0	.0	.3	.0
近畿	.6	.1	.5	1.9	5.4	1.6	.8	.6	.6	.0	.2	.8	.0	.4		.0	.5		
中国四国	.7	.1	.6	2.1	5.2	1.5	1.6	.4	.7	.0	.5	1.2		.9	.0	.0	.2		
九州沖縄	3.3	.2	.7	2.3	6.3	2.5	2.0	.6	.9	.1	.5	1.4	.1	1.3	.0	.1	.2	.0	

(6.1集計)

1) 鳥インフルエンザは除く。 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。 3) オウム病を除く。

全国 全数把握感染症 2011年 第20、21週 (2011.5.16～5.29)

類 型 疾病名	二類		三類感染症					四類感染症														五類感染症																											
	(1) 急性灰白髄炎	(2) 結核	(1) コレラ	(2) 細菌性赤痢	(3) 腸管出血性大腸菌感染症	(4) 腸チフス	(5) パラチフス	(1) E型肝炎	(3) A型肝炎	(4) エキノкокクス症	(6) オウム病	(10) Q熱	(11) 狂犬病	(12) チクングニア熱	(18) チクングニア熱	(19) つつが虫病	(20) デング熱	(24) 日本紅斑熱	(25) 日本脳炎	(29) ブルセラ症	(31) 発疹チフス	(33) ポツリヌス症	(34) マラリア	(35) 野兔病	(36) ライム病	(39) 類鼻疽	(40) レジオネラ症	(41) レプトスピラ症	(1) アメーバ赤痢 (E型及びA型肝炎を除く)	(2) ウイルス性肝炎	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	(5) クロイツフェルト・ヤコブ病	(6) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7) 後天性免疫不全症候群	(8) ジアルジア症	(9) 髄膜炎菌性髄膜炎	(10) 先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	(13) 球菌感染症	(14) バンコマイシン耐性黄色ブドウ	(14) バンコマイシン耐性腸球菌感染	(14-2) 風しん	(14-3) 麻しん				
全 国	735		1	4	113	2	1	1	2						20	2	6					2					19	1	14	7	3		1	8	19	1	2		12	4		2	26	55					
第20・21週報告数	四国	愛媛県	7																								1	1																					
		香川県				1																							1																				
		徳島県	3			1												1																															
		高知県	6																																														
	ブロック別	北海道	17																									1																					
		東北	59		1	14										16												1	1																				
		関東	299		3	18	1									2	1	1					1					5	6	2						7	7					5	2			1	8	49	
		甲信越北陸	37	1		28										1								1				3																	2	3			
		東海	88			6	1	1	1	1								1										2	1	1	2						3								2	2			
		近畿	89			22																						3	1	2	1					7	1			3				1	7	1			
中国四国	50			11					1						1		3									2		4	1															2					
九州沖縄	96			14													2									2										2		2	1							5			
週推移	全国	21週	429	1	1	49									12	1	5					1					7	4	2	1			4	10		1		8	2			1	13	18					
		20週	306		3	64	2	1	1	2						8	1	1					1				12	10	5	2			1	4	9	1	1		4	2			1	13	37				
		19週	391	1	6	56			2	5						8	1										11	11	4					1	2	12	1		8	5				12	28				
		18週	160		3	43	1									1											9	3	2					1	1	3			3					1	4	15			
2011年累積数	四国	愛媛県	11147	2	80	515	5	12	28	122	10	7			2	3	81	38	8	1			2	23		2	208	5	302	91	141	3	46	96	519	26	5	258	39			22	150	281					
		香川県	60		1	1			1	1					1			1									2	1	2	3	2		1	1					1				1	1					
		徳島県	77			1			1									2										3											1						1				
		高知県	57												1												4	1		1				1	1					1	1								
	ブロック別	北海道	419			16			6		8						5										1	5	1	4			2	4	10						11	1				2	4		
		東北	602		5	44				8	1					33							1				18	8	4	4			3	8						7	10			2	5	9			
		関東	4087	1	38	99	2	10	8	83	1	2			2	2	19	18	1	1			13	2			65	3	138	28	50	2	19	34	242	10	1		111	10			7	64	202				
		甲信越北陸	581	1	2	121	1		1	3						6							4				35	16	6	15			17	18	1				7	1				8	6				
		東海	1372		8	38	1	2	6	4						2	6						2				17	25	9	23			2	7	49	5			27	2			1	10	17				
		近畿	1607		7	58	1		3	4		2				5	6						1				45	1	60	15	26	1	9	12	115	7			49	2		5	35	10					
中国四国	1090		6	67			3	7		3			1	4		5					2				13	1	24	17	8		7	7	32	1			12	6			1	10	27						
九州沖縄	1389		14	72			1	13						12	3	2									14	26	11	11			7	12	45	2	4		34	7		6	16	6							

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

・四類感染症 チクングニア熱は、2011年2月1日から対象疾患に追加されました。

(6.1集計)